



ふたなりのみか挑めるダンジョン に挑む???ちゃん

作成者 遊鳥氣



職業:冒険者
レベル:25

ふたなりしか入れない
ダンジョンのうわさを聞き
やってきた冒険者

そこそこ経験を積んで
いるからか、やや慢心
している

キリッ

ムキ

たっり
たっり

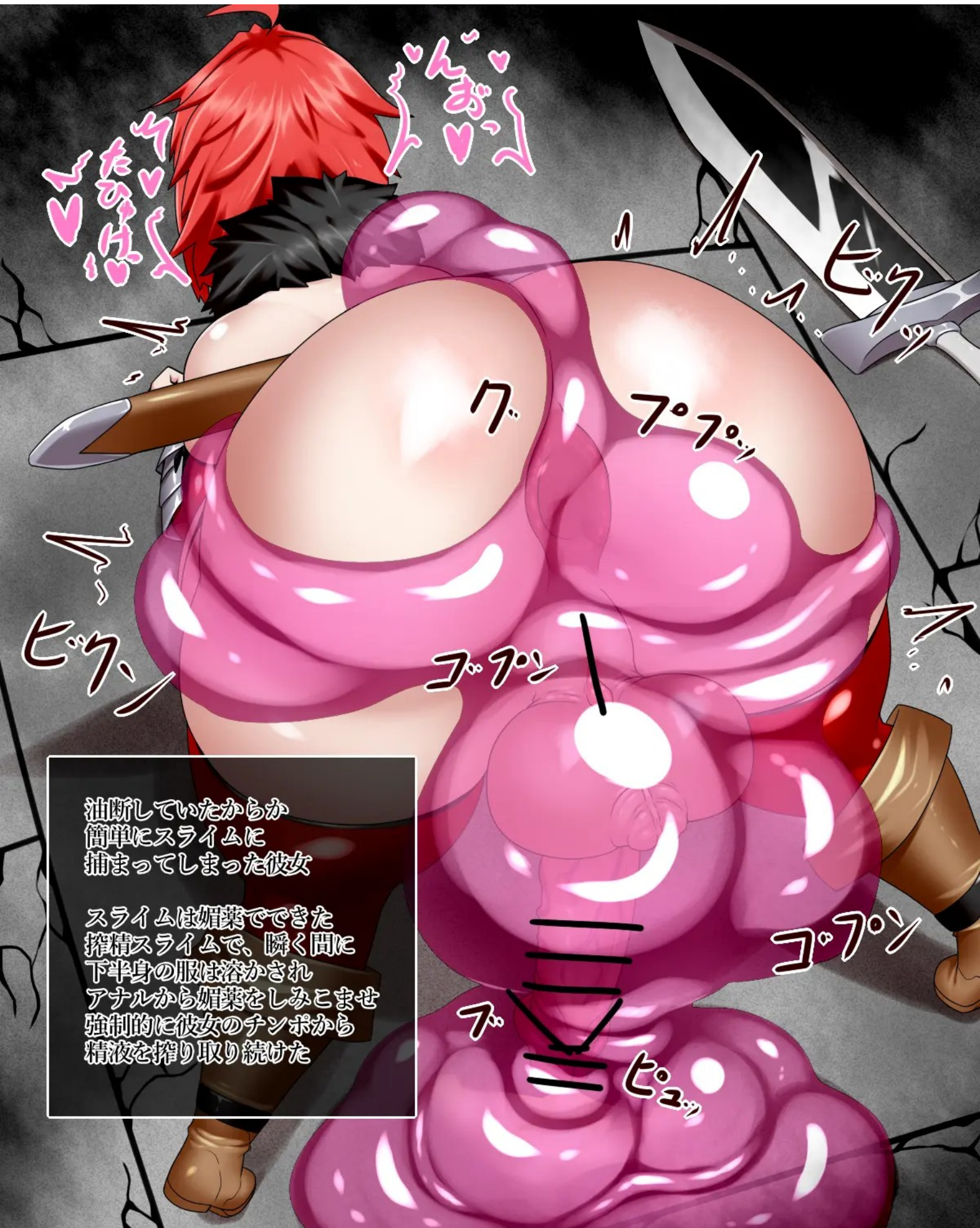
ムキ

ムキッ

ミッ
キッ

ムキッ





油断していたからか
簡単にスライムに
捕まってしまった彼女

スライムは媚薬でできた
搾精スライムで、瞬く間に
下半身の服は溶かされ
アナルから媚薬をしみこませ
強制的に彼女のチンポから
精液を搾り取り続けた



精魂尽き果てるまで精液を
搾り取られ続けたた彼女は
無様な姿で意識を失った

そしてスライムの体液により
豊満な体はより豊満に
チンポはより大量の
精液を作れるデカチンポ
へと作り替えられてしまう

これから彼女は巨大な
胸と尻、そしてチンポを
ぶら下げて生きていく
ことになってしまった

職業: 忍者
Lv: 32

巨大なふたなりチンポ
によってうまく動けない
事に悩む忍者

ふたなりしか入れない
ダンジョンにチンポの
サイズを変えるアイテム
があると聞いて来た





実力はあるものの
ダンジョンの経験
は浅かった彼女は
幽霊系モンスターの
催眠にかかってしまう

チンポをしどけばしどくほど
今まで邪魔で仕方なかった
デカチンポがどんどん好きに
なっていく催眠によって
意識が書き換えられてしまった

様々なものを書き換えられて
しまった彼女は自分のチンポ
が大好きな変態に変わった

常に自慢のチンポを露出し
他人に見せつけるような
ポーズで歩き回っており

変態的な行為に興奮する
性癖が芽生えてしまったため
胸も尻も丸出しで今日も
ダンジョンを徘徊している




職業:魔法使い
Lv:37

今まで複数の
エロダンジョンを
踏破した実績を持つ
魔法使いの女性

未踏破のダンジョンの
噂を聞いてふたなりしか
入れないダンジョンへ
やってきた

巨大な胸と尻とチンポは
今までのダンジョンで
肥大化させられたもの





実力や実績を持つ彼女も
このダンジョンの狡猾な罠
にかかってしまう

魔法陣の上で彼女の魂は
腸内で物質化し柔らかな
オナホとなってケツアナから
ぶりゅぶりゅと下品な音と
ともにひり出される

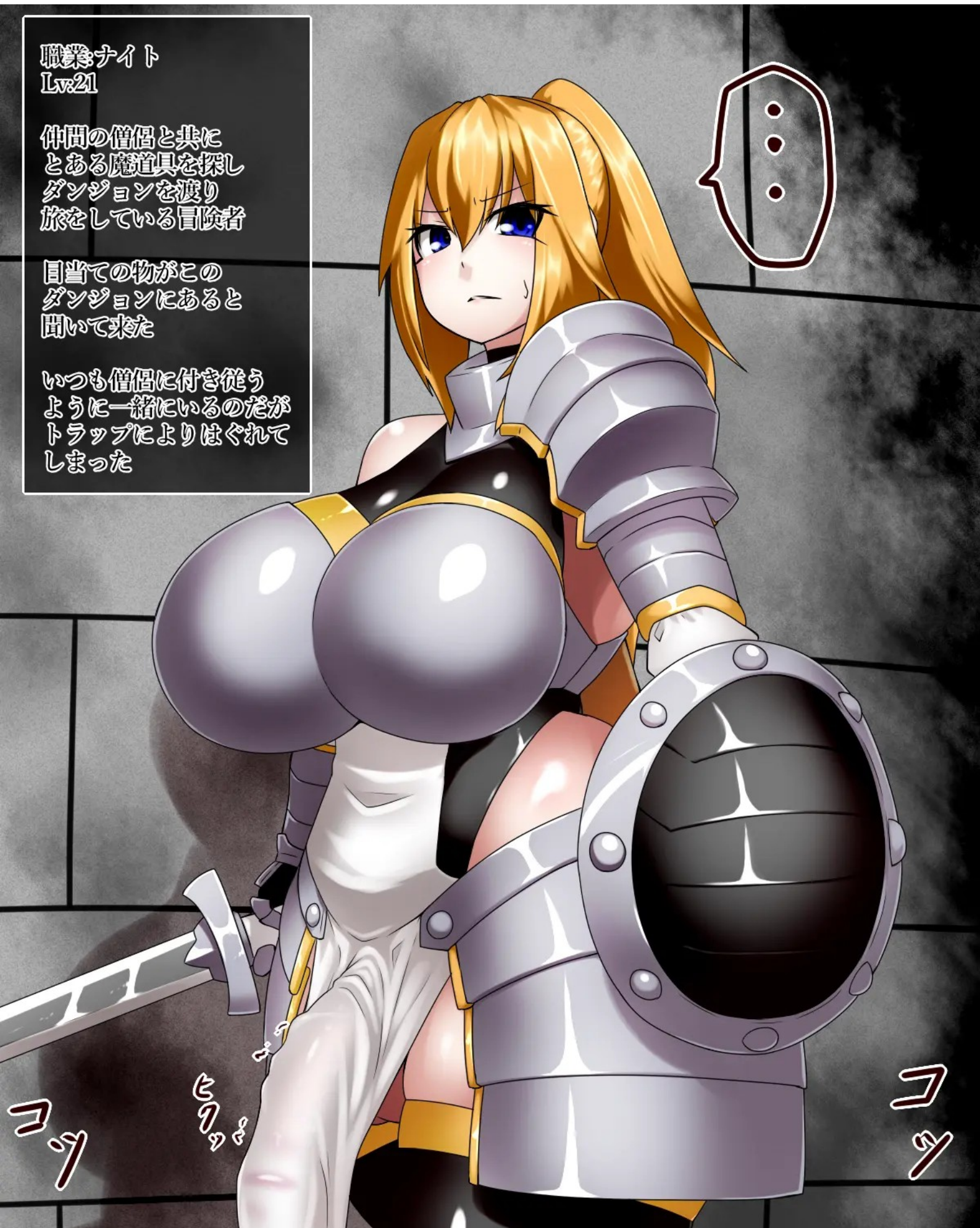
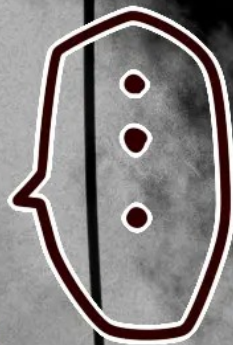
そして魂を直接ケツアナに
締め付けられる感覚に
オナホとなった彼女は声もなく
絶頂し続けていた

職業:ナイト
Lv:21

仲間の僧侶と共に
とある魔道具を探し
ダンジョンを渡り
旅をしている冒険者

目当ての物がこの
ダンジョンにあると
聞いて来た

いつも僧侶に付き従う
ように一緒にいるのだが
トラップによりはぐれて
しまった





仲間とはぐれた焦りと
今までとは勝手の違う
ダンジョンと言う状況は
彼女から集中力を奪った

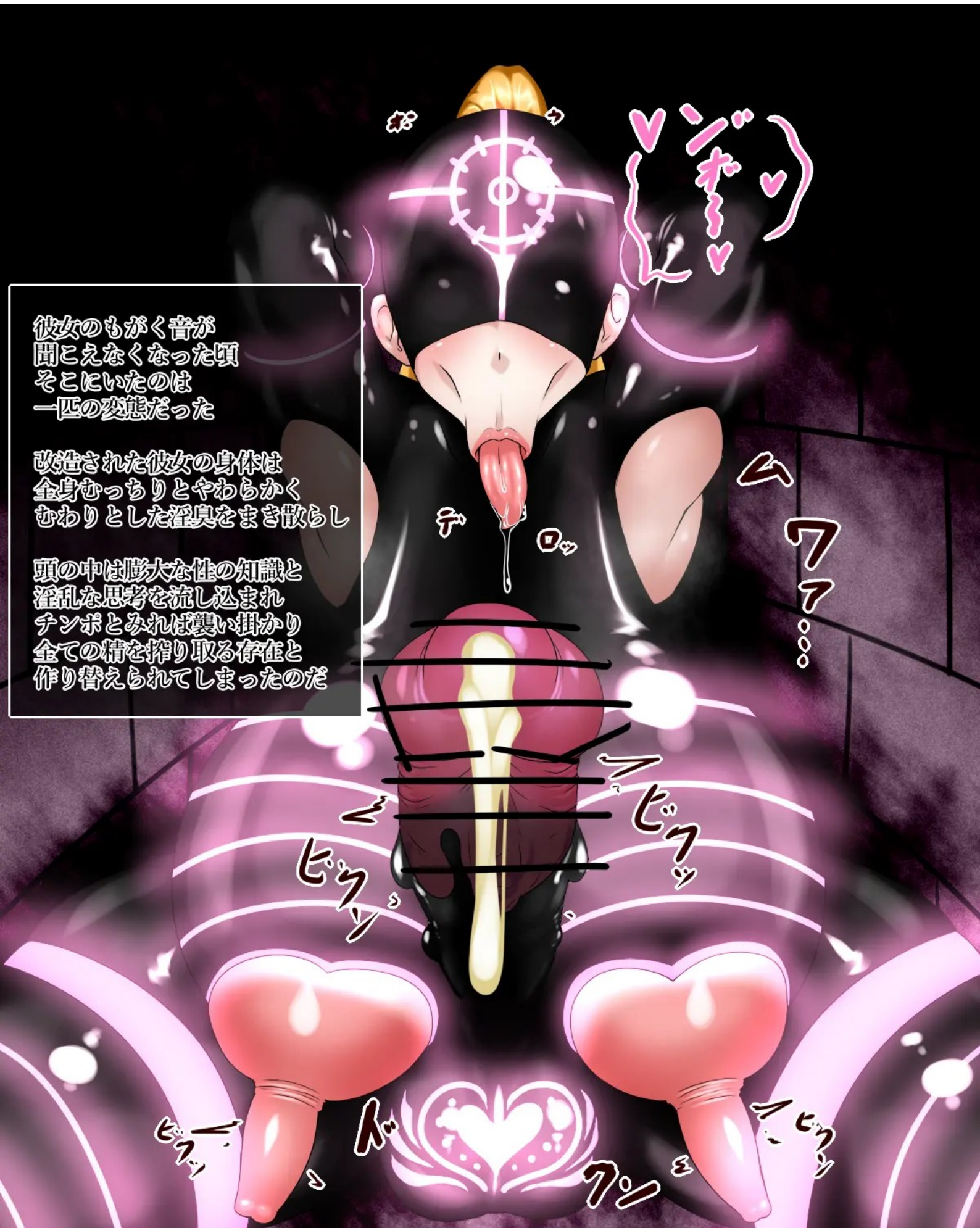
いつもなら回避できた
罠にまんまとかかり
どろどろとしたスライム
のような液体が彼女の
装備を溶かす

それだけでは飽き足らず
それは彼女の身を包み
口や鼻や耳から内部に
入り込んでいく

彼女のもがく音が
聞こえなくなった頃
そこにいたのは
一匹の変態だった

改造された彼女の身体は
全身むっちりやわらかく
むわりとした淫臭をまき散らし

頭の中は膨大な性の知識と
淫乱な思考を流し込まれ
チンポとみれば襲い掛かり
全ての精を搾り取る存在と
作り替えられてしまったのだ



職業:僧侶

Lv :18

仲間のナイトと共に
とある魔術具を探し
ダンジョンを渡り
旅をしている冒険者

目当ての物がこの
ダンジョンにあると
聞いて来た

実はとある国の姫で
呪いにより滅びかけて
いる国を救うために
旅をしている

しかしトラップで
従者のナイトと
はぐれてしまった

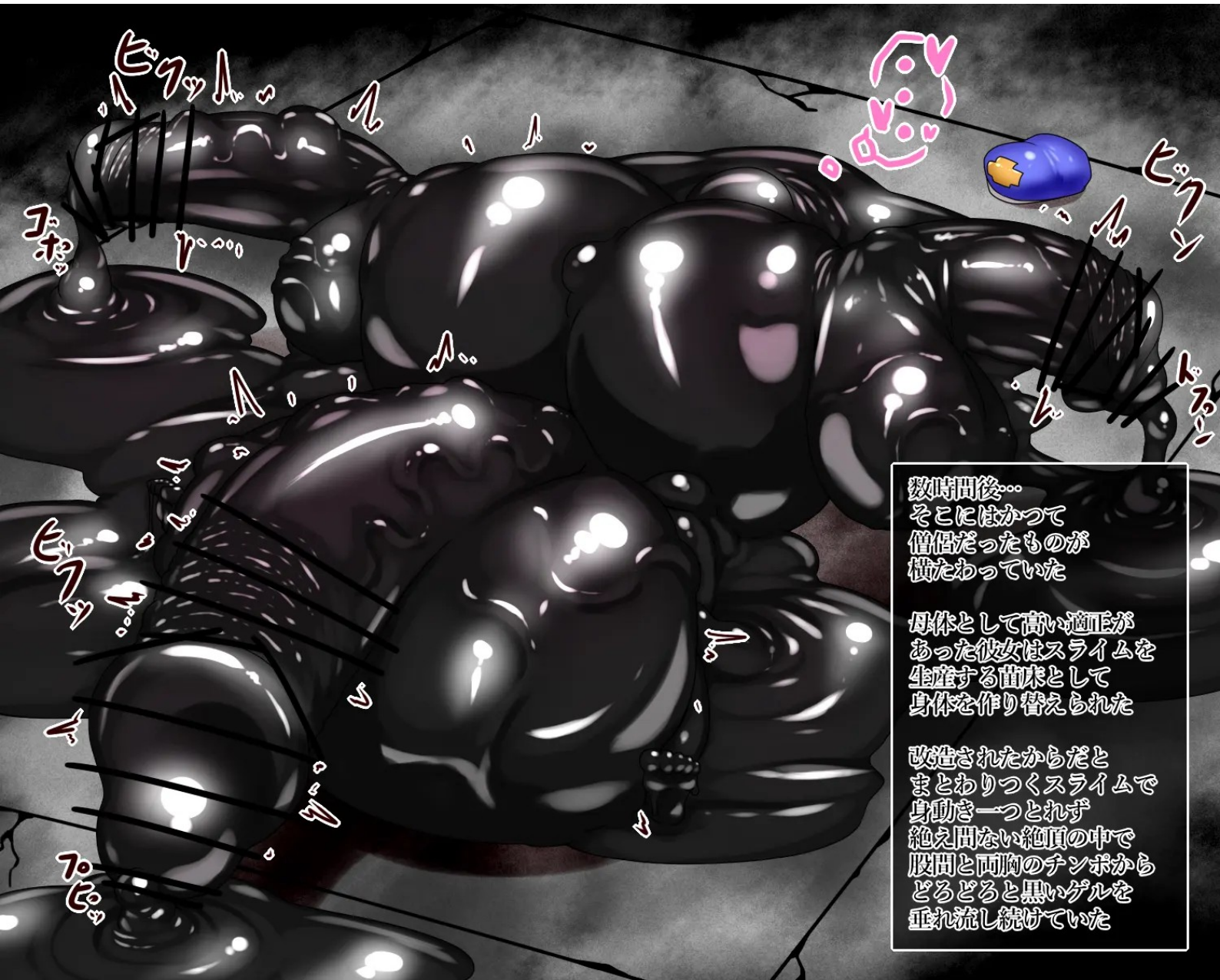


旅により多少経験を
積んではいたが
所詮守られてきた
姫は出会った敵に
なすすべなく捕えられる

ふたなりチンポから
精を搾り取られながら
じわじわと黒いゲルに
身体が覆われていく

快感と恐怖の中で
彼女は従者の名前を
呼びながら嬌声を
上げ続けた





数時間後…
そこにはかつて
僧侶だったものが
横たわっていた

母体として高い適正が
あった彼女はスライムを
生産する菌床として
身体を作り替えられた

改造されたからだど
まわりつくスライムで
身動き一つとれず
絶え間ない絶頂の中で
股間と両胸のチンポから
どろどろと黒いゲルを
垂れ流し続けていた

職業剣士
Lv.31

武者修行のために
様々なダンジョン
で腕試しを続ける
腕の立つ剣士

既にいくつもの
ダンジョンで名の
知れた人物になる
程の活躍を見せている





戦闘技術と言う点では
かなりの腕ではあるが
このダンジョンに蔓延る
モンスターは捌め手を
多用することが多いため

力技でどうにかしてきた
彼女は低級なモンスター
に容易く捕まってしまう

催眠効果のある光によって
彼女の思考は書き換えられ
改造液は幾度となく戦いを
繰り返してきた身体を
作り替えていった

彼女がダンジョンへ潜り
帰還してから数週間後
最寄りの街で1人の娼婦が
話題になった

言わずと知れた剣士
であった彼女が肥大した
胸と尻とチンポを揺らして
男に媚びを売っていると
彼女を知る男たちが話を
広めたのだ

彼女の表情からは剣士
としての影は消え失せ
ただ男に媚びて自身の
性的欲求を満たすこと
だけを考える色情狂の
それと化していた





職業:盗賊
Lv:12

他の冒険者を騙し
高値で道具や情報を
売りを様々なダンジョン
で行ってきた盗賊

当然恨みを買ってきており
入れる人間が限定される
このダンジョン避難ついで
に流れてきた

ここがどういうダンジョン
であるかをよく理解して
いない



今までと勝手の違う
ダンジョンで油断すれば
当然のごとくその魔の手
に捕らわれてしまう

元々それほど腕が立つ
わけでもなかった彼女が
この恐ろしい場所で
無事に過ごせるわけが
なかったのだ

触手生物に捕らわれた
彼女が解放されたのは
1か月後だった

捨てられるように開放
された彼女の身体には
欠片の盗賊らしきもない

低くなった身長に肥大
した胸や尻やチンポと
揺れるぜい肉...

そして限界まで引き上げ
られた感度はこれからも
彼女を蝕み続ける



職業: 戦士
Lv: 38

様々な依頼を受け
ダンジョンに潜る
獣人族の戦士

ふたなりのみが入れる
ダンジョンにある
アイテムの回収を依頼
されやってきた



基本力技でダンジョンを
攻略してきた彼女は
力技でどうにかできない
罠に翻弄されていた

一見光沢のある壁だが
ずぶずぶと泥のように
流動し彼女を絡めとる

さらに触手のように絡む
手を生やす壁は、彼女の
怪力をものともせず
ゆっくりと飲み込んでいった



数日後…

ダンジョンの一角に
彼女の成れの果てが
鎮座していた

手足を壁に飲み込まれ
石化した状態の彼女は
ピクリとも動けない

全身が石に変化していながら
いきり立ったチンポからは
でるでると濃厚なザーメンを
垂れ流し続けていた





職業: 武闘家
Lv: 19

エルフでありながら
武闘家を目指しており
武者修行の一環として
このダンジョンに来た

対人での戦闘経験は
それなりにあるが
ダンジョンなどの経験は
ほとんどないため
畏の発見が苦手

たぶ

お

たゆ

ムム

フ...

ムム

ムム



罨によりチンポを空間転移
されてしまった彼女は
どこかにある自分のチンポ
から流れてくる快感に
悶えていた

四六時中何者かに弄られ
射精の感覚に身を震わせながら
へこへこ腰を振ってしまう

ムッ

ムッ

ムッ

ムッ

ムッ

ムッ

ムッ

職業: 戦士
Lv: 25

宝を求めてダンジョンを
探索する冒険者であり
怪力と豊かな身体をもつ
タウロス族カウ種の少女

ふたなりのみが入れる
ダンジョンは希少価値の
高い宝が多く残っていると
聞いて訪れた

たぶ

んち

んち

んち

んち

てろん

んち





突如上から現れた巨大な
スライムに飲み込まれた
彼女は自慢の怪力で抵抗
を試みる

しかし流動体のスライム
には一切の効果がなく
じわじわと身体にしみ込む
スライムが彼女の身体の
自由を奪うと同時に
作り替えていった

□
ッ



スライムが彼女から
離れるころには
彼女は身動き一つ
取れないような身体
になってしまっていた

豊満すぎる胸と巨大な
チンポでもはや尾を
地につけることもできず
救出されるまで調敏感な
チンポから精液を延々
まき散らし続けるのだった

















